

令和 5 年度事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 3 1 日

1. 概 況

令和 5 年度の幕明けは、コロナ禍の猛威も落ち着きつつある中で始まり、政府は一層経済活動優先施策へ舵を切り、ウィズコロナの意識が高まりました。

経済活動においては、二極化が叫ばれる中大手の企業においては大幅賃上げの実現・正規雇用の拡充等と多くの事業者がそうであるかのような報道とは裏腹に、景気回復感が感じられない生活実態や労働時間制限による労働力の減少など、中小企業の集まりである私たち法人会を取り巻く状況に、格差を感じずにはられません。

また、ロシアによるウクライナ侵攻は 2 年を経過し、10 月にはイスラエル・パレスチナ紛争が勃発し、今も出口の見えない紛争が続いています。

この影響は世界各地へ飛び火し、すべての食品・飼料・燃料・物流コスト等の物価高騰をもたらし、世界の経済活動を停滞させ、消費生活を逼迫させています。

壱岐市内の経済活動を見ると、各種イベントの再開が多くみられ、活気が戻って来たと感じられる一年でした。このような状況の中で、私たち法人会は「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として税関連の事業啓発活動や社会貢献事業等の活動を出来る範囲で実施しております。

主なものでは、税制改正の提言について壱岐市長及び壱岐市議会議長と直接面談し、小規模事業者への税制優遇等を最優先に支援してもらうよう要請をしました。青年部会や女性部会活動への積極的対応・応援、関連組織行事である結の会バザー祭への参加協力、税のひろばへの参加・協力など、久々となった各イベントへの積極的な応援活動を行っております。

又、青年部会並びに女性部会が毎年実施しています「租税教室」と「税に関する絵はがきコンクール」等を中心に取り組んで参りました。さらには、インボイス制度や定額減税制度への理解や取り組みなど、目まぐるしく変わる税制に呼応していく事が求められています。

このように公益事業を更に広め、公益法人としての存在を高めるよう努めて参りますので、会員皆様のご理解ご支援を切にお願い申し上げます。

結びに、会員皆様には伝統ある壱岐法人会を継続発展させるためにも、引き続きご支援をお願い申し上げ事業報告とさせていただきます。

以下、事項別状況は次のとおりです。

付 属 明 細 書

事 業 実 施 状 況

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日

2.組織関係

(1) 会員の増減

期首会員数	期 間 中 の 異 動			期末会員数	備 考
	入 会	退 会	差 引		
336	3	10	△7	329	

(2) 青年部会・女性部会員の増減

部 会 名	期首会員数	入 会	退 会	期末会員数	備 考
青 年 部	46	1	8	39	
女 性 部	43	0	2	41	

3.研修関係

(1) 研修会（講演会等）の開催

開催月日	研 修 会 名	内 容 ・ 講 師	参加人員
R5.6.20	講師養成研修会 (青年部会)	租税教室講師養成 長崎税務署広報官	4名
R5.9.12	税 務 研 修 会 (女性部会)	「消費税よもやま話」 講師 青木署長 「インボイス制度の概要」 野田統括官 「悪徳商法から家族を守る」 老岐市商工振興課・長山氏	15名
R5.11.14	税 務 研 修 会 (青年部会)	「消費税よもやま話」 講師 青木 署長 「インボイス制度の概要」 講師 野田統括官	13名

4.税制関係（税制改正要望活動）

実施日	要 望 活 動 先		
R5.10.30	国 会 議 員	衆 議 院 議 員	谷 川 弥 一 様
	地 方 自 治 体	老 岐 市 長	白 川 博 一 様
		老 岐 市 議 会 議 長	小 金 丸 益 明 様

5.社会貢献活動関係

(1) 税の啓発活動

開催月日	事業名	事業内容
R 5.11. 11 ～12	税のひろば行事 (税を考える週間) 11/11～17	昨年に続き JA フェスタが、コロナ禍前に近い規模で開催され、会場内において税金クイズで来場者との対面式で実施することが出来た。併せて市の回覧便で全世帯に配布した「暮らしと税」のチラシに税金クイズを掲載し、市民にクイズへの応募を募った。 役員の声掛けの効果もあり、昨年を大きく上回る1,968 通の応募があり、税に係る一定の成果があった。

(2) 租税教育

開催月日	事業名	事業内容
R 5. 6.26	「租税教室」 柳田小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。今年度より青年部会単独での事業とし、女性部会は市内全小学校の6年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。 租税教室 5・6年生 児童数13名
R 5.7.4	「租税教室」 石田小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。今年度より青年部会単独での事業とし、女性部会は市内全小学校の6年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。 租税教室 5・6年生 児童数60名
R 5. 7.18	「租税教室」 志原小学校	岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。今年度より青年部会単独での事業とし、女性部会は市内全小学校の6年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った壱岐租税教室 5・6年生 児童数21名
R 5.7.18	「租税教室」 三島小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。今年度より青年部会単独での事業とし、女性部会は市内全小学校の6年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。 租税教室 5・6年生 児童数1名

R 6.1.18	「租税教室」 初山小学校	<p>壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。今年度より青年部会単独での事業とし、女性部会は市内全小学校の6年生を対象に絵はがきコンクール事業の説明・募集を行った。</p> <p>租税教室 5・6年生 児童数12名</p>
----------	-----------------	--

(3) 税に関する「絵はがきコンクール」

<p>女性部会が壱岐市内 市内全小学校を対象として、税の「絵はがきコンクール」を開催し、税を財源とした事業の実例や物品の購入事例等を挙げて、税の使い方や役割を教え、絵はがきとしての出展を依頼した。</p> <p>216点の応募があり、学校ごとに優秀作品を選考した。その優秀作品の中で最も優れた作品を最優秀に選考し九北連女連協のコンクールに推薦したが、惜しくも受賞とはならなかった。また、最優秀に等しい作品として壱岐税務署長賞並びに壱岐市長賞も選考し、それぞれ賞状と記念品を授与した。</p> <p>全作品については、各市庁舎の申告会場とスーパーイチャマのイトインスペースに展示すると共に、壱岐島内の新聞に事業内容や優秀作品等の掲載を依頼し、市民へ公開した。</p>
--

(4) その他社会貢献活動

開催月日	事業名	事業内容
R 5. 8. 4	夏のいちごプロジェクト	<p>夏季の電力需要に対して無理なく節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民に「うちわ」を配布しているが、対面での配布が出来ないので、壱岐市社協と市内スーパーに備え置きし、来客者に使用してもらい事業の理解を得た。</p>
R 5.10.5	老人ホーム慰問	<p>本年もコロナ禍でホームへの立入や入所者との面会が出来無かったので、役員で日常生活用品の提供のみを行った。</p>
R 5.10.17	ボランティアウォーキング	<p>昨年につき、ウルトラマラソンの実施に伴い、風光明媚な勝本のコースを気持ちよくランニングして頂きたいという気持ちから、海岸沿いの漂流物の撤去やコースに散乱しているごみ等の除去作業を行った。</p>

R 5. 12.19 ・ 20	冬のいちごプロジェクト	夏の活動に併せて、冬季の電力需要に対して無理なく節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員でイオン・マリンバル壱岐・スーパーイチャマの店頭でチラシの配布により買物客の皆様へ協力を呼び掛けた。
R 6.1.21 ・ R 6.2.6	チャリティー事業	今年、初めての取り組みとして「ノルディックウォーキング」を実施し広く参加者を募り30名余りの参加者となった。 参加者より参加料並びに義援金を徴し、集まった浄財を能登半島地震災害義援金とし、2月6日壱岐市社会福祉協議会を通じて、日本赤十字社に贈呈、寄附した。
R 6. 2.11	少年フットサル大会	昨年度に続いての開催となり、大会会場において協賛金並びに大会に参加した児童 229 名に税に関するチラシと賞品を配布した。

6. 広報活動関係

(1) 会報の発行

発行月日	発行番号	発行部数	内 容
5.10.31	No. 8 2	5 0 0 部	定期総会報告、税務署人事異動、着任あいさつ、税務署からのお知らせ、各部会活動報告、絵はがきコンクール優秀作品
6. 1.31	No. 8 3	5 0 0 部	新年挨拶（署長・会長）、「税を考える週間」青年部会・女性部会活動報告、親会活動、税務署からのお知らせ、全国青年の集い・部会長サミット報告

(2) 諸資料の配布

資 料 名	配布回数	配 布 先
「ほうじん」（全法連機関紙） 会社役員をめぐる税務 Q&A	年 4 回	全会員
「税制改正のあらまし」	年 1 回	全会員
租税教育テキスト	9 回	租税教室時配付
わかりやすい年末調整実務	1 回	全会員・税務署

7. 厚生関係

◎大型保障制度の加入状況

令和 6年2月末現在

会 員 数	加入企業数	未加入企業数	加 入 率
332	102	230	30.7%

◎大型保障制度の役員企業加入状況

役員企業数	加入不可能企業数	加入役員企業数	加 入 率
15	0	14	93.3%

◎AIG 保険制度会員加入状況

会 員 数	加入会員数	未加入企業数	加 入 率
332	44	288	13.2%

◎がん保険制度会員加入状況

会 員 数	加入会員数	未加入企業数	加 入 率
332	48	284	14.4%

8. 青年・女性部会関係

(1) 青年部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
R 5. 4. 21	九北連青連協租税教育研修会	1名
R 5. 6. 27	県法青連定時連絡協議会	2名
R 5. 8. 25	九北連青年部定時連絡協議会	1名
R 5 6. 20	租税教室講師養成研修会	4名
R5. 11. 9・11	全国青年の集い 山形大会	2名
R 5. 11. 14	税務研修会	13名
R 6. 1. 21	チャリティー事業（ノルディック・ウォーキング）	28名
R 6. 2. 6	チャリティー募金、日本赤十字社へ能登半島地震災害義援金を贈呈	2名
R 6. 2. 11	少年フットサル大会（チラシ・賞品配付）	4名

(2) 女性部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
R 5. 4. 13・14	全国女性フォーラム・愛媛大会	2名
R 5. 7. 3	税に関する「絵はがきコンクール」応募依頼	1名
R 5. 7. 4	県連女性部会連絡協議会総会	2名
R 5. 8. 4	夏のいちごプロジェクト	2名
R 5. 9. 12	税務関係研修会	15名

R 5.10. 5	老人ホーム慰問	3名
R 5.10. 17	ボランティアウォーキング	12名
R 5.12. 18	絵はがき審査会	5名
R 5. 12.19・20	冬のいちごプロジェクト	11名
R 5. 12. 3・4	対馬法人会女性部交流会	12名
R 6. 2. 19~21	絵はがき優秀作品表彰状授与	1名

9. 諸会議関係

(1) 定時総会

開催月日	会議名	会場	参加人員
R 5. 5.12	第11回連絡協議会（女性部）	ビューホテル壱岐	14名
R 5. 5.18	第11回連絡協議会（青年部）	ホテルステラコート太安閣	18名
R 5. 5.25	第11回定時総会	壱岐の島ホール	29名

(2) 理事会・委員会

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
R 5. 4. 6	正副会長会	5年度総会提出議案	事務所	4名
R 5. 4. 26	理事会	総会提出議案ほか	ステラコート太安閣	10名
R 5. 8.28	理事会	インボイス制度への登録について他	ステラコート太安閣	13名
R 5. 9.28	組織委員会	会員数の現状・今後の推進について	事務所	4名
R 5.10. 6	広報委員会	広報紙編集協議	事務所	5名
R 5.11. 9	理事会・福の校正委員会	保険3社を交え会員数の現状・今後の推進、福利厚生制度の推進について協議	ステラコート太安閣	13名
R 6. 1. 9	正副会長会	予算書（案）について	事務所	4名
R 6. 1. 24	理事会	事業計画・予算案他（賀詞交換会）	ビューホテル壱岐	14名

<青年部会>

R 5. 4. 5	理事会	協議会提出議案	事務所	7名
R 5. 6. 12	理事会	事業実施計画について	事務所	9名
R 5. 8. 2	理事会	租税教室・税務研修会	事務所	8名
R 5 10.16	理事会	チャリティ事業他	事務所	9名

<女性部会>

R 5. 4.11	理事会	協議会提出議案	事務所	6名
R 5. 7. 19	理事会	事業実施計画	事務所	8名
R 6. 1. 25	理事会	事業計画・収支計画	事務所	15名

(3) その他会議

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
R 5.4. 5	青年部監査	4年度決算監査	事務所	3名
R 5.4.11	女性部監査	4年度決算監査	事務所	3名
R 5.4.18	監査会	4年度決算監査	事務所	3名

(4) 関係団体出席会議等

開催月日	会議名	主な議題・内容	会場	参加人員
R 5. 5.26	税連協監査会	5年度帳簿監査	法人会事務所	1名
R 5. 5.26	租税教育推進協	事業計画審議	税務署	2名
R 5. 6. 7	県連総会	決算・予算審議ほか	長崎市	5名
R 5. 6. 18	福岡壱岐の会	総会	福岡市	1名
R 5. 8.17	県総務委員会	会員増強策ほかに	長崎市	1名
R 5. 8.22	県組織委員会	会員増強策ほか	長崎市	2名
R 5. 8.25	九北連	第11回定時総会	福岡市	2名
R 5. 8.30	県法連厚生委員会	推進実績・計画ほか	長崎市	1名
R 5. 9. 5	県法連事業研修委員会	全法連専務理事会報告	長崎市	1名
R 5. 9.14	税連協総会	決算・予算審議ほか	壱岐の島ホール	1名
R 5. 9.26	県連局長会	全法連専務理事会報告	長崎市	1名
R 5. 9.28	組織委員会	会員増強ほか	事務所	4名
R 5.10.6	広報委員会	夢の浮島第82号の件	事務所	5名
R 5.10.13	県条例検査	令和5年度条例検査	事務所	1名
R 5.11.9	厚生委員会	推進実績・計画ほか	ステアコート太安閣	14名
R 5.11.28	税連協抽選会	税金クイズ抽選会	税務署	3名
R 5.11.30	年末調整	年末調整説明会	壱岐の島ホール	3名
R 6. 1.17	税連協小委員会	確定申告事務について	旅館 網元	1名
R 6. 1.19	県連局長会	事務局長・事務局会議	長崎市	2名
R 6. 2. 7	長崎県事務局 長研修会	事務局長・事務局 WEB会議	事務所	2名
R 6. 3. 7	県連組織委員会	会員増強策ほか	佐世保市	2名

R 6. 3.11	県厚生委員会	第 2 回厚生委員長会	長崎市	1 名
R 6. 3.25	県連理事会	6 年度事業計画・予算	長崎市	1 名
R 6. 3.26	消費税パレード	期限内納付推進	島内一円	1 0 名
(青年部会)				
R 5. 4.21	九北青連税務 研修会	4 年度事業報告・決 算報告監査	長崎市	2 名
R 5. 6 27	県法青連	第 11 回定時連絡協議会	長崎市	1 名
R 5 .8. 25	九北法青連協	決算・事業計画等審議	福岡市	1 名
(女性部会)				
R 5. 7. 4	県法女連会	第 11 回定時連絡協議会	長崎市	2 名
R 5. 8. 25	九北法女連協	女性部会全国大会	福岡市	2 名

貸借対照表

令和6年3月31日現在

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,451,605	3,400,785	50,820
前払金	30,000	30,550	550
流動資産合計	3,481,605	3,431,335	50,270
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	9,800	9,800	0
公益事業引当資産	1,450,000	1,450,000	0
減価償却引当資産	1,285,689	891,924	393,765
社会貢献活動引当資産	1,200,000	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	300,000	0
特定資産合計	4,245,489	3,851,724	393,765
(3) その他固定資産			
建物	264,845	326,585	61,740
建物付属設備	284,384	328,009	43,625
構築物	1,201,200	1,386,000	184,800
什器備品	173,337	276,937	103,600
土地	300,000	300,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	2,298,750	2,692,515	393,765
固定資産合計	11,544,239	11,544,239	0
資産合計	15,025,844	14,975,574	50,270
負債の部			
1. 流動負債			
未払金	105,729	0	105,729
預り金	74,559	76,954	2,395
流動負債合計	180,288	76,954	103,334
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,800	9,800	0
固定負債合計	9,800	9,800	0
負債合計	190,088	86,754	103,334
正味財産の部			
一般正味財産合計	14,835,756	14,888,820	53,064
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,235,689)	(3,841,924)	(393,765)
正味財産合計	14,835,756	14,888,820	53,064
負債及び正味財産合計	15,025,844	14,975,574	50,270

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人吉岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額 []	決算額 []	差異 [-]
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	300	90	210
基本財産受取利息	300	90	210
受取会費	3,400,000	3,320,000	80,000
正会員受取会費	3,400,000	3,320,000	80,000
事業収益	271,000	121,200	149,800
会員親睦事業収益	261,000	81,000	180,000
社会貢献事業収益	10,000	40,200	30,200
受取補助金等	6,076,700	6,076,700	0
受取全法連助成金	5,276,700	5,276,700	0
受取県連補助金	800,000	800,000	0
受取負担金	410,000	410,000	0
青年・女性部会受取負担金	410,000	410,000	0
雑収益	463,000	831,128	368,128
受取利息	0	103	103
雑収益	463,000	831,025	368,025
経常収益計	10,621,000	10,759,118	138,118
(2) 経常費用			
事業費	8,081,760	8,080,316	1,444
給料手当	3,240,000	3,412,800	172,800
臨時雇賃金	24,400	0	24,400
福利厚生費	570,240	562,734	7,506
会議費	1,339,000	807,270	531,730
旅費交通費	686,000	927,750	241,750
通信運搬費	200,160	166,401	33,759
減価償却費	283,680	283,511	169
消耗什器備品費	7,200	22,176	14,976
消耗品費	350,560	466,718	116,158
修繕費	14,400	1,584	12,816
印刷製本費	191,000	195,580	4,580
燃料費	50,400	55,743	5,343
光熱水料費	61,200	51,808	9,392
保険料	4,320	3,608	712
諸謝金	204,000	175,000	29,000
租税公課	54,000	35,064	18,936
支払負担金	245,000	265,000	20,000
支払寄付金	10,000	90,200	80,200
委託費	33,000	33,000	0
会場費	60,000	47,155	12,845
表彰費	12,000	20,000	8,000
リース料	331,200	346,763	15,563

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人吉岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額 []	決算額 []	差異 [-]
支払手数料	57,600	52,947	4,653
雑費	52,400	57,504	5,104
管理費	2,539,240	2,731,866	192,626
給料手当	1,260,000	1,327,200	67,200
臨時雇賃金	5,600	23,000	17,400
福利厚生費	221,760	218,840	2,920
会議費	45,000	46,695	1,695
旅費交通費	61,000	84,810	23,810
通信運搬費	101,840	123,567	21,727
減価償却費	110,320	110,254	66
消耗什器備品費	2,800	8,624	5,824
消耗品費	49,440	70,370	20,930
修繕費	5,600	616	4,984
印刷製本費	0	16,752	16,752
燃料費	19,600	21,677	2,077
光熱水料費	23,800	20,147	3,653
保険料	1,680	1,402	278
租税公課	21,000	34,636	13,636
支払負担金	21,000	36,000	15,000
委託費	264,000	264,000	0
会場費	30,000	9,590	20,410
渉外慶弔費	20,000	10,000	10,000
表彰費	45,000	45,000	0
リース料	128,800	134,851	6,051
支払手数料	22,400	22,506	106
新聞図書費	69,000	75,700	6,700
雑費	9,600	25,629	16,029
経常費用計	10,621,000	10,812,182	191,182
当期経常増減額	0	53,064	53,064
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	53,064	53,064
一般正味財産期首残高	14,930,209	14,888,820	41,389
一般正味財産期末残高	14,930,209	14,835,756	94,453
正味財産期末残高	14,930,209	14,835,756	94,453

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人 香岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	90	90	0	0		90
基本財産受取利息				90	90				90
受取会費	0	0	0	0	0	0	3,320,000		3,320,000
正会員受取会費							3,320,000		3,320,000
事業収益	0	0	40,200	0	40,200	81,000	0		121,200
会員親睦事業収益						0	81,000		81,000
社会貢献事業収益			40,200		40,200				40,200
受取補助金等	0	0	0	5,226,700	5,226,700	0	850,000		6,076,700
受取全法連助成金				4,926,700	4,926,700		350,000		5,276,700
受取県連補助金				300,000	300,000		500,000		800,000
受取負担金	0	0	0	0	0	410,000	0		410,000
青年・女性部会受取負担金						0	410,000		410,000
雑収益	0	0	0	0	0	525,000	306,128		831,128
受取利息						0	103		103
雑収益						0	525,000	306,025	831,025
経常収益計	0	0	40,200	5,226,790	5,266,990	1,016,000	4,476,128		10,759,118
(2) 経常費用									
事業費	5,255,899	338,302	844,006	0	6,438,207	1,642,109			8,080,316
給料手当	2,559,600	94,800	379,200		3,033,600	379,200			3,412,800
福利厚生費	422,053	15,631	62,525		500,209	62,525			562,734
会議費	19,440	0	11,650		31,090	776,180			807,270
旅費交通費	772,020	22,000	0		794,020	133,730			927,750
通信運搬費	125,492	4,545	18,182		148,219	18,182			166,401
減価償却費	212,634	7,875	31,501		252,010	31,501			283,511
消耗什器備品費	16,632	616	2,464		19,712	2,464			22,176
消耗品費	279,071	14,883	155,439		449,393	17,325			466,718
修繕費	1,188	44	176		1,408	176			1,584
印刷製本費	195,580	0	0		195,580	0			195,580
燃料費	41,809	1,548	6,193		49,550	6,193			55,743
光熱水料費	38,857	1,439	5,756		46,052	5,756			51,808
保険料	2,708	100	400		3,208	400			3,608
諸謝金	5,000	150,000	10,000		165,000	10,000			175,000
租税公課	26,298	974	3,896		31,168	3,896			35,064
支払負担金	157,000	0	20,000		177,000	88,000			265,000
支払寄付金	0	0	90,200		90,200	0			90,200
委託費	33,000	0	0		33,000	0			33,000
会場費	4,565	9,590	0		14,155	33,000			47,155
表彰費	20,000	0	0		20,000	0			20,000
リース料	260,073	9,632	38,529		308,234	38,529			346,763

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益社団法人 壱岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
支払手数料	39,581	1,309	6,391		47,281	5,666			52,947
雑費	23,298	3,316	1,504		28,118	29,386			57,504
管理費							2,731,866		2,731,866
給料手当							1,327,200		1,327,200
臨時雇賃金							23,000		23,000
福利厚生費							218,840		218,840
会議費							46,695		46,695
旅費交通費							84,810		84,810
通信運搬費							123,567		123,567
減価償却費							110,254		110,254
消耗什器備品費							8,624		8,624
消耗品費							70,370		70,370
修繕費							616		616
印刷製本費							16,752		16,752
燃料費							21,677		21,677
光熱水料費							20,147		20,147
保険料							1,402		1,402
租税公課							34,636		34,636
支払負担金							36,000		36,000
委託費							264,000		264,000
会場費							9,590		9,590
渉外慶弔費							10,000		10,000
表彰費							45,000		45,000
リース料							134,851		134,851
支払手数料							22,506		22,506
新聞図書費							75,700		75,700
雑費							25,629		25,629
経常費用計	5,255,899	338,302	844,006	0	6,438,207	1,642,109	2,731,866		10,812,182
当期経常増減額	5,255,899	338,302	803,806	5,226,790	1,171,217	626,109	1,744,262		53,064
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損						0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額						0			0
当期一般正味財産増減額	5,255,899	338,302	803,806	5,226,790	1,171,217	626,109	1,744,262		53,064
一般正味財産期首残高				2,186,000	2,186,000	3,876,278	20,951,098		14,888,820
一般正味財産期末残高	5,255,899	338,302	803,806	3,040,790	3,357,217	4,502,387	22,695,360		14,835,756
正味財産期末残高	5,255,899	338,302	803,806	3,040,790	3,357,217	4,502,387	22,695,360		14,835,756

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く。)は定額法)で行っている。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

(3) リース取引の処理方法

・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	9,800	0	0	9,800
公益事業引当資産	1,450,000	0	0	1,450,000
減価償却引当資産	891,924	393,765	0	1,285,689
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	0	1,200,000
周年行事引当資産	300,000	0	0	300,000
小 計	3,851,724	393,765	0	4,245,489
合 計	8,851,724	393,765	0	9,245,489

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	-
小 計	5,000,000	0	5,000,000	-
特定資産				
退職給付引当資産	9,800	0	0	9,800
公益事業引当資産	1,450,000	0	1,450,000	0
減価償却引当資産	1,285,689	0	1,285,689	0
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	1,200,000	0
周年行事引当資産	300,000	0	300,000	0
小 計	4,245,489	0	4,235,689	9,800
合 計	9,245,489	0	9,235,689	9,800

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	980,000	715,155	264,845
建物付属設備	900,720	616,336	284,384
構築物	1,848,000	646,800	1,201,200
什器備品	930,780	757,443	173,337
合 計	4,659,500	2,735,734	1,923,766

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
全法連補助金	全国法人会総連合	0	0	0	0	なし
県連補助金	長崎県法人会連合会	0	800,000	800,000	0	なし
助成金					0	
全法連助成金	全国法人会総連合	0	5,276,700	5,276,700	0	なし
合 計		0	6,076,700	6,076,700	0	

9. 重要な後発事象

該当なし。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載をしているので、省略した。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	9,800	0	0	0	9,800

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

公益社団法人 沓岐法人会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金預金 預金	普通預金	運転資金として			
		十八親和銀行沓岐支店		2,114,910		
		" (青年部)		94,592		
		" (女性部)		81,067		
		十八親和銀行沓岐支店芦辺出張所		245,484		
		十八親和銀行沓岐中央支店		772,154		
		"		47,608		
	"	95,790				
		<現金預金計>		3,451,605		
	前払金	全国法人会総連合	全国女性フォーラム登録料・懇親会費等	30,000		
		<前払金計>		30,000		
流動資産合計				3,481,605		
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業の共用財源として使用している。	十八親和銀行沓岐支店	2,000,000	
				十八親和銀行沓岐中央支店	3,000,000	
				<基本財産計>		5,000,000
	特定資産	退職給付引当資産	普通預金	職員2名に対する退職金の支払に備えた積立資産	十八親和銀行沓岐中央支店	9,800
		公益事業引当資産	定期預金		十八親和銀行沓岐支店	1,450,000
		減価償却引当資産	普通預金	事業・管理供用財産の取得資金	十八親和銀行沓岐支店	1,285,689
					社会貢献事業引当資産	定期預金
					十八親和銀行沓岐中央支店	300,000
		周年行事引当資産	定期預金	管理目的の財源として使用している。	十八親和銀行沓岐支店	300,000
				<特定資産計>		4,245,489

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

公益社団法人巻岐法人会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物	郷ノ浦町東触590-4 (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	264,845
	建物付属設備	トイレ・下水道工事 (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	284,384
	構築物	駐車場舗装工事(アスファルト) (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	1,201,200
	什器備品	エアコン S56UTEP-W (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	1
		ヨド物置 (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	103,747
		ダイキン 空気清浄機 (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	34,045
		パソコン 富士通 (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	35,544
	土地	郷ノ浦町東触590-4 (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	300,000
	電話加入権	0920-47-5880 (共用財産) 公益目的保有財産64% 管理目的の財源として使用する財産36%	74,984
		< その他固定資産計 >	2,298,750
固定資産合計			11,544,239
資産合計			15,025,844
(流動負債)			
	未払金	社会保険事務所他1件	105,729
	預り金	職員に対するもの	74,559
流動負債合計			180,288
(固定負債)			
	退職給付引当金	職員に対するもの	9,800
固定負債合計			9,800
負債合計			190,088
正味財産			14,835,756